

学校だより 1月号

令和6年1月9日



横浜市立義務教育学校

緑園学園

RYOKUEN COMPULSORY EDUCATION SCHOOL

横浜市泉区緑園五丁目28番地 前期課程 ☎045(811)6710 後期課程 ☎045(811)6030

「更なる成長」

校長 野口 弘之

新年明けましておめでとうございます。

保護者、地域の皆様には、清々しい新年をお迎えのことと思います。本年も、緑園学園をどうぞよろしく願いいたします。

穏やかな日差しのもと、2024年(令和6年)が始まりましたが、元日に能登地方を中心に大きな地震がありました。被災された皆様には、衷心よりお見舞い申し上げます。また、一刻も早い救助と一日も早い復興を願っております。

さて、本年は、「甲辰」(きのえたつ)の年です。「甲」は十干の最初であり、はじまりの意味があります。また、「辰」の年は、成長の年であると言われるので、今年は、今まで努力してきたことが実を結び、更に成長し、形を整えていく年という意味があるそうです。本校も、今年の4月には、開校3年目を迎え、この2年間の成果と課題を踏まえて、「緑園スタイル」を整えていきたいと考えております。

ところで、冬休みに入る前の放送による全校集会では、初めに最近感じたことについて、児童生徒の皆さんにお話ししました。一つ目は、過日、1年生からもらった「お手紙」についてでした。これは、国語の学習の一環で、「お手紙」には、入学してからの振り返りや次年度に向けた抱負などが表現されていました。いずれもが、しっかりとした文字で、相手に思いが伝わるような内容でしたので、1年生として入学してからの大きな成長を感じることができました。二つ目は、朝のあいさつに関する内容でした。これは、12月に実施された前期課程の学校保健委員会の最後に、私が、「自分から進んであいさつをしましょう。」とお話ししたことを踏まえての内容でした。委員会で話をした翌週の朝、正門で立っていると、児童生徒の皆さんの方から、「おはようございます。」とたくさん声をかけられました。とても頼もしく、皆さんの成長している姿を感じた瞬間でした。

本校には、三つの学校教育目標の上位に開校の理念として、校訓(スクールモットー)を掲げています。すなわち、「自主、協働、創造」です。これらは、次代を担う皆さんに是非身に付けて欲しい力でもあります。本校では、さまざまな場面において、この三つを大切にしています。小中学生のこの時期に、まずは、何事にも、自ら進んで行うことのできる姿勢をしっかりと身に付けてほしいと願っています。

緑園学園は、本年も学びの主体である児童生徒の皆さんの成長、確実な資質・能力の育成を目指して、教職員一同、「ONE TEAM 緑園」で教育活動に励んでまいります。保護者、地域の皆様には、引き続き、ご支援、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

校訓 (school motto)

真のグローバル人材に (Be a true global citizen)

自主 協働 創造 (initiate collaborate create)